

## 第2回 大学で学ぶことの意味，大学の授業スタイル，大学と実社会

【各自の取り組み】下記の空欄を埋めてみよう（この配付資料自体は提出する必要はない）

### 1. 大学と高校での学習の内容や授業スタイルの違いを考えてみよう

高校までの学習の内容や授業スタイルは，どのようなものであったか？

大学での学修の内容や授業スタイルは，どのようなものと想像されるか？

（講義のほかに，演習，実験などもある）

⇒空欄を埋め終わったら，「21 プレゼミ\_2 回目 0517\_参考資料\_1.pdf」（1.1MB）を読んでみましょう。読み終わったら，次の課題に進みましょう。

### 2. 大学での「ノートを取り方」をインターネットで検索して調べてみよう

→調べて，気がついたことは？今後に活かすことができそうなポイントは？書き出してみよう

参考）文藝春秋『東大合格生のノートはかならず美しい』特設サイト

[https://www.bunshun.co.jp/toudai\\_note/](https://www.bunshun.co.jp/toudai_note/)

⇒あわせて，「21 プレゼミ\_2 回目 0517\_参考資料\_2.pdf」（322KB）を読んでみてもよいかもしれません。

### 3. 大学では、どんなことを身につけたいと考えるだろうか？

社会に出たときに、どんな「力」を身につけておくとよいだろうか？

では、そのような「力」を身につけるために、具体的には、どんな取り組みをしてみればよいのだろうか？

⇒空欄を埋め終わったら、「21 プレゼミ\_2 回目 0517\_参考資料\_3. pdf」(12. 6MB,「圧縮版」は 4. 8MB) を読んでみましょう。読み終わったら、「提出を要する課題」に進みましょう。

#### 【提出を要する課題】

10 年後、20 年後、30 年後の自分の姿を考えて、05 月 17 日（月）中に、以下の方法で課題を提出する。400 字以上を目標にする。できるだけ①の方法で、それが難しい場合は②の方法で提出する。

①Microsoft Teams 上の「課題」に、Microsoft Word 形式で、課題を書き込んだファイルをアップする。既に修得しているかもしれないが、Microsoft Teams での課題提出の練習でもある。

②辻原宛に e-mail（辻原のアドレス：m-tsuji@pu-kumamoto. ac. jp）で送付する。

皆さんが考えた内容に、辻原がコメントをつけて、まとめたファイルを、後日、Microsoft Teams 上にアップロードする。他の人の考え方を参考にして、自分の大学での学修がどのように社会に出たときに役立つかを考える。なお、この時に考えた内容については、特に提出する必要はない。

※「21 プレゼミ\_2 回目 0517\_参考資料\_4. pdf」と「21 プレゼミ\_2 回目 0517\_参考資料\_5. pdf」は次回以降の参考資料です。